

## 新しいことへの挑戦

保健福祉コーディネーター 平塚安紀

横浜中里に入職し今年で8年目。今年度から「保健福祉コーディネーター」という役割を担っています。保健福祉コーディネーターとして、特性や精神的な不調から精神科に受診している児童が増えてきている中、18歳で学園を出ていく児童の中にも進学・就職以外に福祉に繋がる児童も増えてきており、学園にいる間から相談できる機関へ顔を繋ぐことで、児童福祉から成人福祉への切れ目のない支援体制を作るため必要機関の情報収集・連携をすることを目的としています。今年度は地域にある福祉機関への挨拶・見学に行かせていただき、今後もその児童に必要な場所の開拓をし、いつでも相談ができて顔の見える支援体制を作っていくことが課題だと思っています。

また令和6年度から児童自立生活援助事業Ⅱ型の制度が開始し、横浜中里学園でも今年度4月より「児童自立生活援助事業Ⅱ型ファーストペンギン」として2名の卒園生を対象に事業を始めました。実際にⅡ型を利用するまではそれぞれの棟毎にアフターフォローをしていた2名。Ⅱ型を利用したことでそれ以上にプラスになる支援は何からすればいいか、利用者が安心して自立する(経済的・精神的な面を含め)とは何かを考えた1年だったと思います。Ⅱ型を開始後、しばらくして支援していた1名と連絡が取れなくなり、職場・通院先・児童相談所などにも必要に応じて連絡を取り合いつつ、随時アパート訪問も行いましたが、戻っている形跡がなく残念ながら年度途中で利用を中断せざるを得なくなりました。まずは相談しやすい関係作りが出来なかった事・他に必要な機関との連携など出来ることは他にもあったのではないかと反省することが多かった支援になりました。

今年の4月で「保健福祉コーディネーター」「ファーストペンギン」を始めて1年が経ちます。この1年間を振り返り、これから「ファーストペンギン」のように様々な事にもっと挑戦していけるよう子どもたちと一緒に進んでいきたいと思っています。

## 第64回 あすなろ作品展 開催

今回は「横浜西ロータリークラブ賞」を頂きました。作品はしばらくの間、学園の玄関に飾られていますが、賞を頂いた子どもは来客が作品を見ている所に出くわすと「これ僕が作ったの!」と自慢げに紹介していました。




# EVENT CALENDER 2025-2026

横浜中里学園では様々なイベントや行事を計画しています。  
 その度に子どもたちの成長を感じることができます。  
 今年も「笑い」、「涙」ありの1年となりました。



11  
NOVEMBER

2025年11月15日  
 第56回児童福祉駅伝大会  
 第31回児童福祉女子駅伝  
 横浜市青葉区「こどもの国」にて開催

「今年こそは・・・」 監督: 鮫島 大輝


冬といえば・・・この行事！待ってました！  
 11月15日(土)、こどもの国にて第56回児童福祉駅伝大会・第31回児童福祉女子駅伝が行われました。今年も鮫島が監督を務めさせて頂きました。横浜中里学園からは2チームでエントリーをしました。去年、一昨年とあと一歩のところまで表彰には入れず悔しい思いをしました。子ども達から「練習をもっと早くから始めたい、練習日を増やしたい」とやる気に満ちた意見があがり9月から週3回駅伝大会に向けて練習を始めました。夏は暑く、冬は寒く走るには辛い気温だったと思いますが、子ども達が「頑張れ！あと少し！」とお互いに声を掛け合い練習をこなしました。そして...待ちに待った駅伝大会！

当日は全員が緊張してソワソワしていました。私の方から「大丈夫、やることはやってきたからいつも通り走れば大丈夫！」声を掛けました。パンツと弾けるようなピストルの合図でランナーが走り抜けました。そして全員が無事に襷を繋ぐことができなんと...！結果は・・・3位に入賞することができました！！全力で走る子ども達を見て涙が止まらなかったです。駅伝大会後、「やって良かった！」と子ども達から話をしてくれ、この一言に達成感を感じました。最後に、駅伝大会に協力して頂いた職員の皆さま、お弁当を作って頂いた厨房の皆様、駅伝大会の運営の皆様、ありがとうございました。



12  
DICEMBER

2025年12月27日  
 クリスマス会2025

 横浜中里学園にて開催

園内行事



12月27日は園内クリスマス会を開催しました！  
 今年は壁面装飾を手作りし、食器やコップもクリスマス柄で気合が入っています！出し物では、年少棟はダンスを披露してくれました。音楽に合わせて楽しそうに照れくさそうに踊る姿にとっても癒されました。女子棟はオタ芸を披露してくれました。アイドルの職員さん+子供に向けて、オタクになりきった子供たちが見せるダンスは、愛情を熱々に感じてかっこよかったです。もちろんアイドルの職員さん+子供は言うことなし！なくらい可愛かったです♪男子棟はクイズ大会！簡単なものから難易度のあるものまであり、子供も職員さんも頭を悩ませていました。どの時間も大盛り上がりでみんなとても楽しんでいました☆ビンゴ大会ではさらに盛り上がりを見せビンゴが出るたびその子を讃えていて、終盤には声がかすれている子もいました！なんと明日はカラオケ大会のようですよ、😊



2026年1月10日～12日2泊3泊



妙高青少年自然の家 男子棟 高橋



今回、2回目となる学園全体旅行を開催する事が出来ました。行先は妙高自然の家で、子どもから大人まで約70人で参加をしました。「不便を体験する・非日常を体感する」という目的を念頭に、計画していきました。出発前は大人数での行動に少し不安もありましたが、現地に着くと一面の雪景色が広がり、その不安はすぐに期待へと変わりました。

スキーが初めての子供たちは、最初は転んでばかりでしたが、何度も挑戦するうちに少しずつ滑れるようになりまし。その姿に大人たちも勇気づけられ、自然と応援の声が広がりました。そり遊び・かまくら作りでは子どもも大人も関係なく夢中になることで、終始笑顔が絶えず、笑い声が響いていた事が印象的でした。

また、集団で行動する中で、時間を守ることや仲間を思いやることの大切さを学べたかと思ひます。寒さの中で協力し合い、助け合うことで、普段の生活では味わえない一体感が生まれました。最終日まで、子ども達が怪我無く学園に帰ることができた時には、安堵感が広がったことを今でも覚えています。今回の学園全体旅行は担当者として成功したと思っています。成功には各棟の職員の協力があったからこそだと思っています。また、今回の全体旅行を運営するにあたって、担当者達のチーム力が抜群に良かったと思っています。約1年間の準備期間を経て、当日を終えるまで色々として頂き、本当に感謝しています。次回の学園全体旅行も学園一丸となって楽しみたいです。



# 将棋ワークショップ

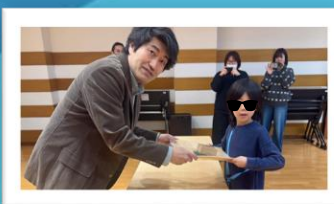
1

JANUARY

2026年1月6日にプロ棋士の森内俊之さん(九段)が来て、子ども達に将棋を教えてくださいました。12人の子ども達が、実際に名人相手に将棋を打ちました。また、名人一人に、子ども達が皆で勝負を挑みました。子ども達にとっては、貴重な体験になりました。



## 贈呈式



## 女子棟

9

SEPTEMBER

今年は9月に女子棟全員で山梨県のシャインマスカット狩りに行きました。普段ではなかなか食べられないものをお腹一杯堪能しました。また世界遺産の忍野八海や風穴を散策し、夜は近くの日帰り温泉でゆっくりしてきました。年齢層が上がってきたため、落ち着いた活動も楽しめるようになってきました。



## 年少棟

8

AUGUST



2025年8月30日～31日 1泊2日

2025年の夏、千葉旅行に行ってきました！船に乗って千葉県へ。大きな船を見て「おおきいね～」「すごいね～」と嬉しそうにしていました。船の中ではデッキに出て景色を楽しみました。船を降りた後は、鴨川シーワールドに行きました。とても暑い中でしたが、色々と観て周り、初めて見る大きなシャチに目を輝かせ驚いていました！

初めての旅館では、温泉に入ったり、浴衣を着て食事をとったりとのんびり過ごしました。いつもと違った生活の流れで、とても新鮮な気持ちで過ごせたかと思います。二日目は旅館のプールで目いっぱい遊び、その後海ほたるへ寄り、昼食を食べて帰園しました。今後も旅行や外出などを通じて様々な体験や、景色を見せてあげたいと感じました。



2026年1月5日

日帰り旅行で子ども達の念願だった東京ディズニーランドへ出かけました。早朝からの外出となりましたが、ディズニーランドへ到着するとテンションはMax！

人気のアトラクションは2時間待ち…。おやつ休憩しながら、何とか耐えて順番を待つことができました。2つのショーが奇跡的に抽選で当たり大喜び！お昼のパレード、夜のエレクトリカルパレードでは、お目当てのキャラクターへ歓声と共に手を振っていました！

1月とは思えないくらい暖かい陽気で天気にも恵まれました。「また、行きたいね！」とディズニーランドを満喫できた様子でした。



1

JANUARY



## 男子棟

12

DECEMBER

毎年恒例のカラオケ大会を12月に開催しました。歌う順番は当日までのお楽しみ。みんなドキドキわくわくの様子で、自分の順番を待っていました。各々が自分の好きな曲やカラオケ大会を盛り上げるために練習をした曲を、全力で歌いきることができました。そして、今年のカラオケ大会の優勝者はH君でした。H君は今年が最後のカラオケ大会になるので、気合十分で望み、見事優勝を勝ち取ることができました。カラオケ大会の後は、ユニット合唱対決を行いました。各ユニットが約2か月間の準備を経て臨みました。優勝ユニットは121でした。歌とダンスを組み合わせた圧巻のパフォーマンスでした！今年は職員も合唱に挑戦。仕事の合間に練習を重ねたかいがあったのか、泣くこどももちらほら、、、。最高のカラオケ大会でした！



## すみだ水族館 2026年1月24日

公益財団法人オリックス宮内財団様より招待頂き、すみだ水族館へ行ってきました。普段は車での移動が多い年少棟ですが、青葉台駅から押上(スカイツリー前)駅まで乗り換えなしで行けるため、少人数のグループに分かれて電車で行きました。たくさんの魚がいましたが、子どもたちに一番人気だったのはペンギンでした。すぐ目の前を泳ぎ回るペンギンの姿を、子どもたちは水槽に張り付くようにして見ていました。



## メリーゴーランド音楽隊 2026年2月7日

メリーゴーランドに乗ったことがなかった子どもたちは、最初、怖がっていましたが「もう一回乗りたい人」と、案内があると喜んで乗っていました。待ち時間にはピエロのマジックショーなどもあり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。(神奈川ロータリークラブ様からの招待)



## 木下大サーカス 2026年2月8日

何回見ても大迫力のあるパフォーマンスに子どもたちは圧巻でした。特に綱渡りの芸がハラハラドキドキし、こっちまで緊張が伝わってきました。見事に芸が決まると歓声をあげていました。途中のピエロのコミカルな動きや、芸風は年齢問わず楽しんでいました。(公益財団法人報知社会福祉事業団様からの招待)



## キッザニア 2026年3月19日

消防士、テレビクルー、ガソスタ店員、パティシエ…などなど、さまざまなお仕事の実験をしました。制服を着て、そのお仕事の人にしか使わない用語を教えてもらおうと、子どもたちもちよっと真剣な顔に!“大人の中身を少しだけ覗き見してしまったような気持ちかもしれません。帰り道では、「また行きたい」と口を揃えて話していました。(東京ガスネットワーク株式会社様からの招待)



# 令和7年度

# 春 卒園・卒業式



今年も無事に小中高生が卒業式を迎えることが出来ました。沢山の皆さんの支援の中、無事に卒業式を迎えることができ、職員一同、心から感謝申し上げます。



小学校卒業 3名・中学校卒業 4名・高校卒業 4名



令和7年度 横浜中里学園 集合写真



## 祝 出会い・別れ・旅立ち

令和8年3月20日 卒入を祝う会

横浜中里学園



卒園生 Sさん  
学園生活で身に着けたことは、相手に伝わるように物事を伝える事です。最初は怒鳴ったり、高圧的に言ってしまう、ただ喧嘩の原因になったり、話し合いが上手くいきませんでした。ちゃんと相手に伝えたいなら、言い方や態度を変えなきゃと思い、意識をしてなおすことが出来ました。社会に出ても活かしたいです。

卒園生 Tさん  
小学校から高校生まで在籍し、無事に卒園する事が出来ました。身に着けたことは努力とチャレンジをすることです。やろうと思ったことを、諦めずにやり遂げる経験が出来ました。職員さんに感謝をしています。



卒園生 Mさん  
学園生活で人を思いやる気持ちや自立する力を養うことが出来ました。また、エアコン掃除や洗濯物を干すなど、様々な家事を身に着ける事が出来ました。卒園後も継続していけるように努力していこうと思います。また、小学生に気遣ってあげたり、落ち込んでいた時には、励ましの言葉をかけることで、人を思いやる気持ちを育むことが出来ました。

卒園生 Hさん  
身に着けたことは、人に対する接し方です。頑張ったことは身長を伸ばすことです。人に対して正しく接することが出来ないと、仕事、友人関係、私生活で困ると思います。困った時に誰にも相談できなくなる。そうならないように正しい接し方を身に着けました。身長を伸ばすことに関しては、苦手なものを無くして、全部残さずに食べる事を頑張っていたら、なんかこうなった。だから身長を伸ばしたい人は、なるべく好き嫌いをしない事、しっかり寝る事、ジャンプを沢山する事、そして身長伸びるから。頑張れ！





# みなさまからのきもち



横浜中里学園では、皆さまからのご寄附により充実した生活を送る事ができています。  
 私たちの学園を見つけてくださり、心より感謝しております。  
 これからもどうかご支援のほどよろしくお願いいたします。



(2025.10.1-2026.3.31)

## 寄付・寄贈・招待(順不同)

Just Ann 合同会社 様  
 上谷本社会福祉協議会 様  
 MDRT Foundation-Japan 奥澤麻紀 様  
 クリスマスチャリティコンサート運営委員会 様  
 もえぎの学習支援サポーター 様  
 フレンズ 三上明美 様  
 一般財団法人日本児童養護施設財団 様  
 一般社団法人神奈川県養豚協会 様  
 ライブ絵本作家ゆうせい 様  
 株式会社フレーベル館 代表取締役社長 吉川隆樹 様  
 株式会社JVCケンウッド 様  
 株式会社ファーストリテイリング サステナビリティ部 様  
 児童野外活動センター こどもの杜 様  
 神奈川県民間保育園協会 様  
 日本出版販売株式会社 代表取締役社長 富樫建 様  
 日本児童図書出版協会 会長 岡本光晴 様  
 全国シャンメリー協同組合 様  
 日本鏡餅組合 事務局 様  
 一般財団法人 篠原欣子記念財団 様  
 ほっともっと 様  
 日本財団 経営企画広報部 ソーシャルイノベーション推進チーム 様  
 メテオAPAC株式会社 様  
 青葉区スポーツ推進委員青葉地区 会長 長藤利信 様  
 有限会社芝原建設 様  
 ぼんじ里友の会 様  
 大正堂印房 様  
 公益財団法人 毎日新聞東京社会事業団 様  
 株式会社FRAGRANCY 様  
 株式会社ジャストオートリーシング 様  
 神奈川県トヨタ自動車株式会社 様  
 株式会社カレンズ 様  
 クレイン不動産流通株式会社 様  
 株式会社SL Creations 様

大入農園 石渡セバスティアン 真歩 様  
 株式会社オフィスカンノン 様  
 横浜幸銀信用組合 こども未来プロジェクト 様  
 横浜FC「こどもの今と未来をサポート」企画 様  
 公益財団法人 報知社会福祉事業団 様  
 株式会社横浜DeNAベイスターズ 様  
 神奈川県ロータリークラブ 様  
 公益財団法人 オリックス宮内財団 様  
 互興運輸株式会社 代表取締役社長 徳橋三郎 様  
 東京ガスネットワーク株式会社 様  
 株式会社リズムメディア 様  
 福永 将平 様  
 小中 篤 様  
 岸本 千穂子 様  
 小林 哲也 様  
 川口 一浩 様  
 中島 真一 様  
 柴田 和美 様  
 東谷 境 様  
 鈴木 節夫 様  
 梅川 謙一 様  
 笠井 佳子 様  
 日野 翼 様  
 坂本 龍馬 様  
 窪田 道子 様  
 芹澤 馨子 様  
 田中 亮一 様  
 土屋 美加 様  
 山浦 哲昌 様  
 中山 芳子 様  
 森内 俊之 様  
 匿名希望者 様

## ボランティア・支援者の皆様

ナチュラルレ・ポーノ 様  
 もえぎの学習支援サポーター 様  
 中山 芳子 様  
 鈴木 てい子 様  
 畠山 純子 様  
 森内 俊之 様

根崎 耕一 様  
 根崎 ちづる 様  
 土屋 美加 様  
 天沼 将宏 様  
 上村 綾子 様

